

令和5年6月20日



独立行政法人福祉医療機構の発行する ソーシャルボンドへの投資について

名古屋市信用保証協会は、独立行政法人福祉医療機構の発行するソーシャルボンドへ投資したことをお知らせいたします。

ソーシャルボンドとは、調達された資金が、基礎インフラ開発や社会サービスへのアクセス改善等、社会課題への対応を目的とした分野への投融資に利用されることを前提として発行される債券です。

当ソーシャルボンドにより調達された資金は、福祉医療機構の「国の政策効果が最大になるよう地域の福祉と医療の向上を目指し、民間活動を応援する」という経営理念のもと、特別養護老人ホーム、保育所などの福祉施設や病院、診療所などの医療施設等の整備に必要な資金等を融資する福祉医療貸付事業に使用されます。

当協会は、当ソーシャルボンドへの投資が、福祉の基盤整備、医療サービスの提供の観点から社会の健全な発展のために活用されることにより、「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に貢献し、経済の発展に繋がっていくことを期待しています。

当協会は引き続き適切なリスク管理のもと、同様な投資を通じ信用保証協会としての社会的責任を果たすとともに、中小企業・小規模事業者の金融の円滑化に努めてまいります。

以上

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS